

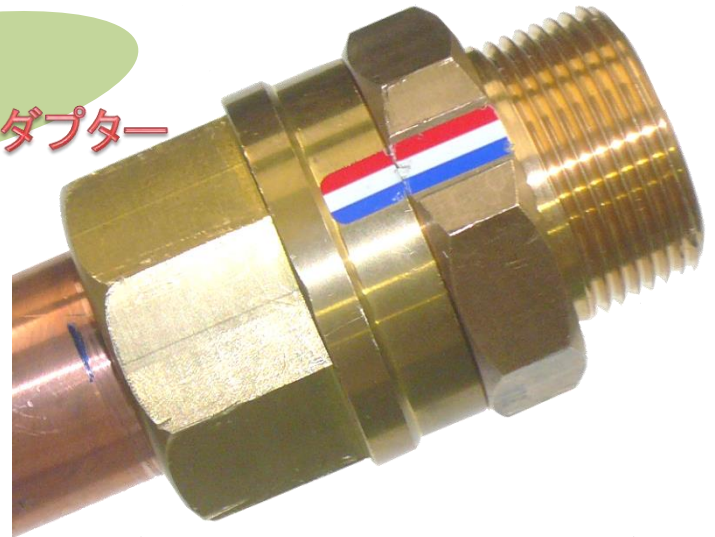
建築銅管用アバカス

15A~25A
建築銅管用
リテーナ



- 火無工法 ロウ付け不要
- レンチ2丁で 簡単施工
- 既設銅管からステンレスへ
切替配管・補修配管が容易

32A~50A
建築銅管専用
アバカスオスアダプター



■ 使用用途
給水、給湯、冷温水、エア、スプリンクラー

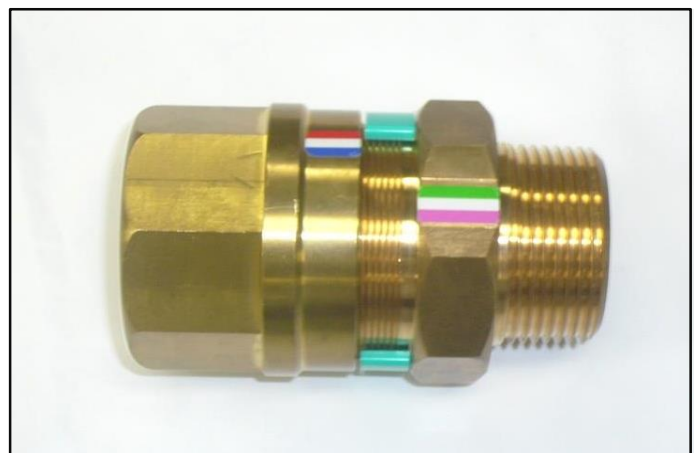
■ 適用管種
JIS G 3448 一般配管用ステンレス鋼管
JWWA G 115 水道用ステンレス鋼管
JIS H 3300 建築配管用銅管の規格

● 銅管変換用リテーナ



アバカス 本体	リテーナ	入数	定価 (黄色)	銅管	
				φ	質別
13Su	1/2	70	110	15.88	H (直管)
20Su	3/4	50	120	22.22	
25Su	1	30	160	28.58	

● 銅管変換用オスアダプター



呼び	外径	入数	定価 (個/円)
32A	34.92	3	13,420
40A	41.28	2	15,620
50A	53.98	2	18,480

■ 適合管種 【JIS H3300 配管用及び水道用銅管 質別H(直管)】

■施工要領 (手順③～⑥は接合方法によって変わります)

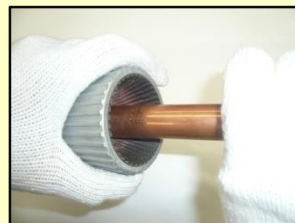
①管の切断

切断はローラーカッターを使用し、管軸に対して直角に切断して下さい



②面取りと確認

面取りは内外面を必ず取って下さい。
また管表面に異物の付着が無い事を確認下さい。



●銅管用リテーナでの接合

③標線の記入

マーキングゲージで、標線を記入して下さい。

サイズ	15A	20A	25A
寸法	共通43mm		



④リテーナ交換と管の差込み

銅管用リテーナと交換し、標線がリテーナに隠れるまで管を差込んで下さい。



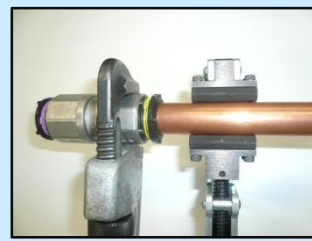
⑤仮締め

ナットを固定してリテーナを時計方向に手締めして下さい。



⑥ナット締込み

管をグリップレンチで固定し、ナットを締込みインジケータが見えなくなれば施工完了です。



●銅管用オスアダプターでの接合

③標線の記入

メジャー等で管端から表の位置に標線を記入下さい。

サイズ	32A	40A	50A
寸法	共通54mm		



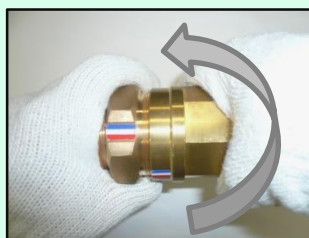
④管の差込み

標線がナットに隠れるまで差込んで下さい。



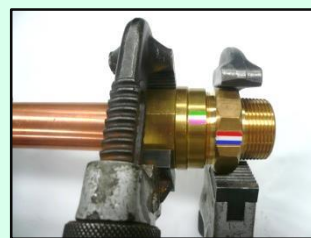
⑤仮締め

本体を固定してナットを時計方向に手締めして下さい。



⑥ナット締込み

本体とナットを、トルクアップして確認シールが一致するまで締込んで下さい。



⑦施工確認

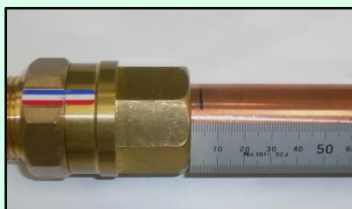
●銅管用リテーナ

マーキングゲージを継手に当て、標線がゲージの旗印よりも継手側に来ている事を確認して下さい。



●銅管専用アバカスオスアダプター

標線の位置がナット端部から10mm以内に来ている事を、メジャー等で確認して下さい。



■使用上の注意事項

- ・オスアダプターを使用の際は、先にオスネジ側を施工してから本書通りに施工下さい。
- ・オスアダプタータイプの再使用は出来ません。
- ・コイル管(O, OL)には使用できません。
- ・継手の分解はしないで下さい。
- ・ろう付けをする際は、継手から30cm以上離れたところで、継手に濡れたタオルを被せ、リングに熱が伝わらないようにして下さい。